野村いくよ 市政報告だより

No. 16

2014. 7.20

以楽公園にて

子どもたちの未来に責任をもって…

平素は、私野村いくよの活動に深いご理解とご支援を頂いていることに心より感謝申し上げます。皆さんのお力で市議会に送り出していただいてから、早くも12年目を迎えています。3期目の最終年度となっています。今年度は厚生常任委員会の委員長を務めています。福祉、子ども・子育て支援、環境、市民病院に関することなどを所管事務としています。

２０１４年７月、この国は大きな転換期を迎えました。安倍首相は憲法の解釈を変更して集団的自衛権の行使容認を閣議決定しました。これでこの国は「戦争をする国」になってしまいました。立憲主義はもちろんのこと、平和主義も民主主義もなし崩しです。時の政権によって、憲法の解釈を勝手に変えてよいことにしてしまったのです。そんなことを許していいのでしょうか。

私たちの命と暮らしは日本国憲法によって守られてきました。特に9条は、この国の誇りでした。「教え子を再び戦場に送らない」という言葉がありますが、それを実現させていかなければなりません！　決して、平和も民主主義もあきらめることなく、戦前の日本に戻ることがないように、これからも多くの人と繋がりながら、声をあげ、行動していきます。私たち大人は、子どもたちの未来に責任を果たさなければならないのです。

昨年6月「いじめ防止対策推進法」が成立し、9月に施行されました。これに基づき10月には文科省「いじめ防止基本方針」が策定され、自治体や学校にも「いじめ防止」のための基本方針の策定と組織の設置等が求められています。枚方市においても「枚方市いじめ防止基本方針」が策定され、枚方市学校いじめ対策審議会が教育委員会の附属機関として設置されることになりました。いじめ防止対策とは、端的にいえば、人権教育を確実に行うことではないでしょうか。一人ひとりが大切にされ、権利の主体として子どもたちがいること、違いを認め合い、多様性を多様なまま受け入れる豊かな人間関係を築いていくことではないでしょうか。ともすれば厳罰化に向かう状況にあるのですが、弱者と思われる人が生きづらい社会には未来はありません。

同じく昨年6月に「子どもの貧困対策法」が成立し、今年1月に施行されました。子どもを取り巻く環境は、本当に厳しくなっています。そんな子どもたちに日々向き合う教職員に時間と心のゆとりを保障することにも、教育環境の充実にも、これからも精一杯力を尽くしてまいります。

「子どもの笑顔があふれるまち、枚方」をスローガンにしています。それはすべての人の笑顔につながります。思いをカタチに!!　これからも皆さんと思いを共有しながら、ともに歩を進めていきます。ご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。今年の夏も暑くなりそうです。どうぞご自愛ください。

６月議会一般質問

街宣活動（御殿山駅前）

民主 PRESS MINSHU
2014　夏号
号外
民主党プレス民主編集部
〒100－0014
東京都千代田区永田町 1-11-1
電話 03-3595-9988（代表）
http://www.dpj.or.jp

● 発行者：枚方市議会議員（民主党）野村いくよ　自宅：〒573-0084　枚方市香里ヶ丘６丁目 10－２－101　e-mail：194-nomura@mvf.biglobe.ne.jp

野村いくよの活動日誌（抜粋）

Facebookもやっています

野村いくよ公式ホームページ　URL：nomura-ikuyo.com/

４月

- **1**（火）中核市移行記念式典　於市民会館大ホール前
- **3**（木）第１回政策調査会・地方自治体議員団合同勉強会「自由・自治都市　堺の挑戦」竹山おさみ堺市長
- **4**（金）枚方市立五常小学校入学式
- **6**（日）守れ憲法！許すな特定秘密保護法！関西集会　於 扇町公園
  映画「60万回のトライ」鑑賞
- **7**（月）枚方市立第四中学校入学式
  蘇州大学と交流する会2014年度総会と招待学生歓迎会
  於アウィーナ大阪
- **8**（火）大阪広域水道企業団議会議員定数等調査委員会
- **10**（木）議員研修「枚方市議会基本条例について」「救命救急について」
- **12**（土）９条連・近畿　定例学習会「原発再々稼働反対・ゼロに向けて―小浜市民の原発阻止の経験から」中嶌哲演さん（小浜市明通寺住職）
  民主党大阪府連第１回大阪デモクラ塾
- **13**（日）五常校区コミュニティ協議会2014年度定時総会
- **15**（火）枚方・交野保護司会定例会・部会
- **17**（木）枚方市老人介護者（家族）の会と枚方市議会議員との懇談会
- **20**（日）枚方市体育協会40周年記念式典
  平和憲法枚方市民の会「標的の村」上映会・三上知恵監督講演
- **23**（水）枚方退職女性教職員の会（しおん会）総会
- **24**（木）議員研修　大飯原発視察
- **25**（金）地域メーデー前夜祭
- **26**（土）第６回統一地方選挙選対本部会議・府連常任幹事会
  第２回大阪デモクラ塾

５月

- **8**（木）民主党大阪府連男女共同参画委員会
- **9**（金）大阪広域水道企業団議会定数等調査委員会
- **10**（土）枚方・百済フェスティバル
  北河内地区教組春季学習会　講演　西谷文和さん
  第３回大阪デモクラ塾
- **13**（火）火曜日行動（朝鮮学校高校無償化・補助金再支給を求める）
- **16**（金）～**20**（火）　臨時議会
- **18**（日）子ども情報研究センター総会記念講演　森松明希子さん
  「原発事故母子避難から子どもの人権を考える」
- **21**（水）民主党都道府県連男女共同参画担当者会議・研修会
- **22**（木）枚方人権まちづくり協会総会・「命のビザ」鑑賞
- **23**（金）大阪教組定期大会
- **24**（土）民主党大阪府連第７回選対本部会議・常任幹事会
  大阪府退職女性教職員会第47回定期総会
  高齢社会をよくする女性の会・大阪　講演会「介護保険のゆ・く・え」井上由美子さん
- **27**（火）民主党大阪府連・連合大阪地域・地区協議会代表者との意見交換会　STOP THE 格差社会集会
- **28**（水）第１回枚方市民生委員・児童委員大会第２部講演会「認知症になった波平～契約社会と成年後見～」渡辺哲雄さん
- **29**（木）病院事業運営審議委員会
- **30**（金）枚教組定期大会
- **31**（土）部落解放共闘女性連絡会議研修会
  第４回大阪デモクラ塾

６月

- **1**（日）ふれあいフェスティバル
- **3**（火）厚生委員協議会
- **4**（水）民主党大阪府連男女共同参画委員会
- **6**（金）大阪広域水道企業団議会議員定数等調査委員会
  大阪教組女性部大会
- **7**（土）第５回大阪デモクラ塾
- **12**（木）～**26**（木）　第２回枚方市議会定例会
- **13**（金）枚教組女性部定期大会
- **14**（土）社会福祉法人であい共生舎理事・評議員会
- **18**（水）厚生常任委員会
- **21**（土）枚方市男女共同参画推進事業講演会「自分をすり減らさない生き方～女らしさ・男らしさの呪いを解く～」深澤真紀さん
  第６回大阪デモクラ塾
- **26**（木）民主党大阪府連自治体議員団総会
  民主党大阪府連男女共同参画委員会学習会「ワーク・ライフ・バランスが社会を元気にする！」渡辺由喜さん
- **28**（土）守口市教組定期大会
- **29**（日）子ども支援学研究会

７月

- **1**（火）社会を明るくする運動式典
  連合大阪　北河内地域連携市議団会議
- **5**（土）大阪教組教研全体会　講演会「わかりあえないことから～コミュニケーションを考える」平田オリザさん
  第７回大阪デモクラ塾
- **6**（日）平和主義が危ない！秘密保護法廃案　野外集会
- **7**（月）枚方市新病院視察
  民主党大阪府連学習会
- **9**（水）組合貢献者感謝状贈呈式
- **12**（土）第８回大阪デモクラ塾
- **13**（日）民主党大阪府連第16回定期大会
- **18**（金）原水禁枚方地区実行委員会
- **19**（土）平和憲法枚方市民の会第９回総会・記念講演会「戦争と原発、そして維新の会」西谷文和さん

大阪デモクラ塾記者発表（１月27日）

野村いくよ新春のつどい（２月１日）

防災訓練（３月２日）

府連男女共同参画委員会学習会（３月29日）

新宿区エイビーシー保育園視察（５月21日）

社会を明るくする運動（７月１日）

議会報告

2014年 第１回 枚方市議会定例会（２月24日～３月20日）

新年度を迎えるにあたって、竹内市長から市政運営方針が述べられ、会派代表が質問を行いました。

中核市移行に伴う議案が多い中、次のようなことも決まっています。

- 通院に係る子どもの医療費助成制度の対象を小学３年生まで拡大(10月から)
- 留守家庭児童会室保育料を軽減（当面の措置として４月から保育料2000円を軽減）
- 災害見舞金給付対象者を拡大（対象が家屋だけだったのが、４月から事業所にも拡大）
- 「枚方市文化芸術基本条例」の制定・負担付き寄附（美術館の建物）の収受については、総務常任委員会に付託され、結果可決。
- 枚方市議会基本条例も制定されました。*議会改革がかなり進みましたよ！*

2014年度予算案件については、予算特別委員会にて審査し原案通り可決されています。私は、予算特別委員として質問を15項目にわたり行いました。

2014年当初予算総額は、一般会計で1225億円、特別会計・企業会計含めて2529億円となります。中核市移行により当初予算額は昨年度より増額となりました。事務事業の総点検や執行方法の見直しなどにより、６億円の財源を新たに確保できたそうです。

予算特別委員会での野村いくよの質問は

1　総論として、・新たな財源確保について ・扶助費について ・維持補修費について
2　校務支援システム導入について
3　教育フォーラム開催事業について
4　教職員研修講座等の開催について
5　生徒指導体制の充実について
6　いじめ問題対策事業経費及び子どもの笑顔守るコール事業経費について
7　スクールソーシャルワーカー活用事業経費について
8　子宮頸がん検診について
9　乳幼児健康診査事業について
10　共同生活支援事業について
11　意思疎通支援事業の手話通訳に関することについて
12　子ども・若者育成事業について
13　保育料に係る寡婦(夫)控除のみなし適用・父子福祉事業などひとり親支援について
14　産業廃棄物適正処理指導に要する経費について
15　京阪本線連続立体交差事業について

その他の質問は、
また野村いくよＨＰや
枚方市議会ＨＰで
ご覧くださいね！

３月の市議会報に３つの質問内容が掲載されています。それ以外で、自分なりに大切にしているのは、教育ではいじめ問題に関することです。

２～５番を通じて以下の内容で要望を述べました。

子どもたちにとって、学校は安全で安心に生活ができ、学び合う場でなければならない。いじめ問題に対しては、日本が批准している「子どもの権利条約」の理念に基づいて、未然防止等取り組みをすすめていかなければならない。基本方針は、教職員が管理しやすい、また指導しやすい内容ではなく、徹底して子どもの側に立った、被害者にも加害者にも寄り添うものでなくてはならないと考え、第三者機関を設置し、一人ひとりを大切にする教育を推進することを要望。

教育長の答弁　「すべての子どもたちが、安全に安心して生き生きと学校生活を送るためには、学校園と教育委員会が連携をさらに強化し、いじめや体罰のない学校園づくりに取り組み、子どもたちの人権を尊重した教育を推進しなければならない」

2014年 第２回 枚方市議会定例会（６月12日～26日）

野村いくよの一般質問は以下の通りです。

1　医療通訳士登録派遣制度について

医療通訳士登録派遣制度創設に向けての進捗状況を伺いました。

本年１～３月、医療通訳士養成講座を開催し、修了された受講生の皆さんの熱意と得た知識や技術が活かされ、活躍できる場の創設に向けて着実に進めることを要望しました。

2　高齢者施策について

１）介護保険制度について

18日成立した「地域医療・介護推進法」では、要介護度が低い人向けサービスの一部が、全国一律の介護保険サービスから、市町村が実施主体の事業に移ることになります。サービスの質や担い手はきちんとできるのか、懸念する声が多いので、市の見解と、懸念を払拭させる取り組みを要望しました。

２）認知症サポーターの養成について

認知症サポーターの養成の現状を聞き、フォローアップ研修や、養成講座に、高齢者と接する機会の多い事業所で働く人に、積極的に養成講座を受けるように働きかけることを要望しました。

3　ひとり親家庭支援の充実について

以前から要望し続けている「寡婦（夫）控除のみなし適用」を保育所保育料算定に当たって優先して行うことをさらに要望しました。*ほんの少し答弁が前向きになっていましたよ！*

4　子育て支援の充実について

インターネットで見つけたベビーシッターに男の子を預けて亡くした事件から、24時間対応の認可夜間保育所の例を出し、多種多様な働き方をしている保護者のニーズに応える必要性を強調。多様な保育事業の充実や、すべての子どもの権利を守り育てる環境づくり、子どもの安心・安全が確保される子育ち・子育て支援施策を強く要望しました。

5　「枚方市いじめ防止基本方針」と一人ひとりを大切にする教育について

「いじめは重大な人権侵害事象である」という共通認識の下で、人権教育の推進、人権教育の推進にあたっての教職員研修について確認。現在３年生まで実施されている枚方市少人数学級充実事業（35人学級）を４年生まで拡大し、一人ひとりの子どもへのきめ細やかな対応ができる教育環境づくりを要望しました。

こんなことが決まりました！（抜粋）

- ９月中旬開院予定の「市立ひらかた病院」の使用料や手数料が整理・変更されました。
- 枚方市税条例の一部改正が行われ、軽自動車税等の税率が改定されました。
- 中核市移行に伴い、保健所が枚方市に移管されました。これまで府で決められていたことが、市で決めることになりますので、枚方市新型インフルエンザ等対策行動計画の報告もありました。
- 一般会計補正予算も原案通り可決

５月臨時議会で今年度の役割決まる!!

今年度、私は厚生常任委員会に所属し、委員長を務めています。

「枚方市地域福祉計画（第３期）」「枚方市障害福祉計画（第４期）」「ひらかた高齢者保健福祉計画21（第６期）」「枚方市子ども・子育て支援事業計画」の策定や「環境影響評価制度」の見直し等課題が多くありますが、務めを着実に果たしてまいります。

他に、病院事業運営審議委員会委員、大阪広域水道企業団議会議員も務めます。

第３回ピースウォークいくよ！　香里爆弾製造所跡を歩く 2014年３月１日(土) たくさんの方に参加していただきました!!

桜公園　標柱（陸軍用地のしるし）⇒平和の像（香里ヶ丘３丁目）⇒スチームパイプ（観音山公園）⇒保坂クリニック（陸軍の建物現存）⇒旧香里支所のベンチ（現香里支所内）を実行委員会のメンバーがガイドになり、ゆっくりと歩きました。

学徒動員で香里製造所で働いていた当時の女学生のＫさんが、ウォークにも参加され、昼食には、他のＭさんをはじめ４人が参加していただき、当時のお話を伺うことができました。

枚方市平和の日である３月１日に行うことにも意義があり、参加者の皆さんと平和への思いを共有できたと確信しています。

このウォークで、いろいろ気づいたこともあり、それを実行委員会として、まとめて市へ要望書も６月５日に提出しました。自分たちの力で動いていくことを感じることは、うれしいです。ご参加本当にありがとうございました!!

野村いくよの活動日誌ブログより

こんな映画を観ましたよ！

自由と壁とヒップホップ

パレスチナのヒップホップ・ムーブメントをとりあげた初めての長編ドキュメンタリー

自身もパレスチナにルーツを持つ女性監督ジャッキー・リーム・サッロームが描く、若者たちの音楽による非暴力の抵抗(チラシより)

画面から流れてくるラッパーたちの音楽は、パレスチナやガザ地区の今がガンガンに伝わってきます。

「暴力ではなく音楽で社会をつくろう」と子どもたちに話すDAMのメンバー。

「望みはたった一つだけだ。平和に生きたい、恐怖でなく希望を持って生きたい。打ちのめされて感覚がマヒしてくるんだ。感情を出すためラップを始めた。でもまだ出し切れてない。特に精神的ダメージはね」とイスラエル軍に破壊された建物の前で話す若者。

彼らが歌う言葉は、本当にすごいです!

やっぱり音楽は素晴らしい!!

「レッドマリア　それでも女は生きていく」「トークバック」「チョコレートドーナッツ」「ある精肉店のはなし」「SAYAMA ～みえない手錠をはずすまで～」「60万回のトライ」等など

いずれも少しでも多くの方に観ていただきたい!　と思っています。